

会報

KAI-HOU

No.344
2020.1.1



台風19号 長野県ボランティア

	新年のご挨拶	1
[開催報告]	2019年度第3回理事会	2
[開催報告]	生協大会～活動交流会～	4
[開催報告]	台風19号 長野県ボランティア	5
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて～」	7
[スケジュール]		9

年頭挨拶



大阪府生活協同組合連合会
会長理事 タン ミッシェル

新年あけましておめでとうございます。

会員生協の役職員のみなさまは、組合員のくらしに寄り添う事業・活動や地域を支えるために積極的に取り組まれていることに心より敬意を表します。

また、大阪府をはじめとする行政、諸団体、そして全国の生協の仲間の皆様には、日頃からのご協力に対して感謝申し上げます。

2019年は、豪雨や台風による災害が発生した一年でした。中でも、10月に発生した台風19号は広範囲にわたり多大な被害をもたらし、河川の氾濫や土砂災害が発生し多数の死者、行方不明者、そして甚大な住宅被害をもたらしました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。大阪府内では、大きな自然災害はなかったですが、一昨年のお阪北部地震、台風での被害を受けた地域では、今でもブルーシートを張っている家屋を見受けられ、心が痛いです。

災害の際、ライフラインがいち早く復旧しますが、被災地の住民にとって安心したくらしを取り戻すのに時間がかかり、不安な思いをします。先日、日本生協連主催の福島・原発廃炉行程視察ツアーに参加しましたが、9年経った今でも、生々しい状況を目のあたりにしました。厳しい状況の中で、福島県の住民の方々が地域社会の復興にどのように取り組み、現状の課題に直面しているのかを聞き、みなさんの前向きな思いと不安な気持ちを共有できました。そして、福島県住民にとって安心な暮らしを取り戻すために、大阪府生協連および全国の生協が行なっている支援の重要性を痛感しました。

これまで、大阪府生協連は、福島を含む全国の被災地にボランティアの派遣や地域住民の交流などの多様な支援をしてきました。これらの活動は、協同組合の「社会的責任」および「他人への配慮」といった倫理的価値観の実践として生協らしい活動であり、今後も継続していきます。

また様々な取組みをさらに発展するために、今まで大阪府内でなかった協同組合・非営利団体間の連帯組織を発足することを確認しました。今年も社会から期待され、生協の役割を果たすために、連帯の力も合わせ、府内の地域課題に目をむけ「誰一人も取り残さない～No one will be left behind」を理念とするSDGsの達成への取組みを推進していきます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

大阪府生協連 2019年度第3回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2019年12月5日(木)
15時～16時45分
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 4階403
- III. 出席者
(1)理事(23名中、18名出席、5名欠席)
(2)監事(3名中、2名出席、1名欠席)
(3)オブザーバー(1名中、1名出席)
(4)陪席(1名中、1名出席)
- IV. 議長 タン会長理事
- V. 議事の経過と要領とその結果

定刻になり、中村専務理事より、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣した。

続いて、タン会長理事が議長として挨拶の後、議事を進行した。

審議事項

1 2019年度決算見通しと第4四半期会費の件

中村専務理事より、11月末決算状況から2019年度末決算の見通しについて報告がされた。見通しを踏まえ、第4四半期分の会費について会員生協に請求しない旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

2 2019年度優良役職員知事表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、2019年度優良役職員知事表彰について、会員生協からの推薦を受け、下記の6名を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

大阪いずみ市民生活協同組合 糺 泰夫さん
大阪いずみ市民生活協同組合 宮下 淳子さん
北大阪医療生活協同組合 尾小山廣子さん
北大阪医療生活協同組合 木村 英二さん
関西大学生協同組合 三輪田正博さん
関西大学生協同組合 吉村 幸男さん

3 2020年新年講演会当日運営の件

小山事務局長より、2020年新年講演会の当日の運営について、提案がされた。提案どおり全員異議なく承認された。

- [日時] 2020年1月16日(木)
13時30分～16時(講演会)
16時10分～17時30分(懇親会)
- [場所] 都シティ大阪天王寺
6階「吉野の間」

[当日進行]

- 11:30 第4回理事会 5階「信貴の間」
12:30 昼食休憩
13:00 新年講演会 受付開始
13:30 新年講演会 開会
6階「吉野西の間」
16:00 閉会
懇親交流会 6階「吉野東の間」
17:30 懇親交流会終了予定

[運営]

- 新年講演会と懇親交流会での司会を理事にする。
新年講演会：吉川理事
懇親交流会：木村理事
- 懇親交流会(立食形式)では、理事・監事のテーブル分担する。出席者のテーブル分けはしない。

[開催要領]

- 13:00 受付・開場
13:30 開会の挨拶
13:40 講演①
『次世代につなぐ協同組合 ～二宮尊徳の理論と実践に学ぶ～(仮題)』
二宮尊徳から七代目子孫
中桐 万里子さん
14:40 休憩
14:55 グループで感想等の交流
15:30 いくつかのグループから交流内容の紹介
15:55 閉会の挨拶
16:00 閉会
16:10 懇親交流会
17:30 懇親交流会終了

4 2020年度年間日程(1次案)の件

小山事務局長より、2020年度年間日程の第1次案について提案がされた。

この件については、各役員の見意見を別途集約し、次回理事会で2次案を審議する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

5 第59回通常総会開催日程と議案構成の件

小山事務局長より、第59回通常総会について、開催日程及び議案構成、総会までの主な日程について提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

(1) 開催日程

[日 時]	2020年6月18日(木) 14時～16時(予定)
[場 所]	都シティ大阪天王寺 吉野の間(西)

(2) 議案構成(案)

第1号議案	2019年度活動報告・決算報告・ 剰余金処分案承認の件
第2号議案	2020年度活動方針・予算案承認 及び役員報酬の設定の件
第3号議案	役員選任の件
第4号議案	議案決議効力発生の件

(3) 総会までの主な日程予定

日 程	会議・ 広報等	内 容
12月5日(木)	第3回 理事会	開催日程、議案構成、主な日 程の確認
1月16日(木)	第4回 理事会	2019年度活動報告・2020年度 方針討議
3月12日(木)	第5回 理事会	総会開催概要確認 2019年度活動報告・2020年度 方針確認 役員定数及び候補者推薦依頼 生協の決定
3月16日(月)		当該会員生協理事長へ役員候補者の 推薦依頼書発送
4月1日(水)		会員生協へ代議員・オブザーバー登録 の案内発送
4月(未定)		決算関係書類、事業報告書を監事に送付
4月(未定)		公認会計士による参考調査
4月17日(金)	第2回 監事会	付属明細書を監事に送付
5月7日(木)		役員候補者推薦の回答メ切
5月14日(木)		理事推薦委員会、監事推薦委員会に て推薦候補者の決定
5月14日(木)	第6回 理事会	特定監事より監査報告の通 知。理事会による決算関係書 類及び事業報告書・付属明細 書の承認
5月29日(金)		代議員・オブザーバー登録メ切
6月1日(月)		第59回通常総会招集通知・議案書・各 書面の発送
6月18日(木)		第59回通常総会

6 全大阪消費者団体連絡会及び地球環境市民 会議からの要請の件

中村専務理事より、全大阪消費者団体連絡会及び地球環境市民会議からの要請を受け、両団体が企画する「プラスチックごみを考える学習会」を共催することが提案された。

討議の結果、提案どおり、全員意義なく承認された。

報 告 事 項

報告事項に関して下記の報告がされ、全員異議なく、承認された。

なお、吉川理事より報告事項1に関して「展示コーナーの運営等について」意見が出された。

報告事項

【大阪府生協連】

1. 2019年度生協大会～活動交流会～開催報告
2. 第3回理事・監事研修会開催報告
3. 台風19号長野県ボランティア第1・2・3
回開催報告
4. 各委員会報告
 - (1) 第8回健康チャレンジ実行委員会
 - (2) 第5回生協大会実行委員会
 - (3) 第3回ジェンダーフォーラム協議会
 - (4) 第3回組織活動委員会
 - (5) 第6回文楽・コンサート実行委員会

【日本生協連、他生協等】

5. 福島・原発廃炉行程視察ツアー参加報告
6. 日本生協連第3回府県連活動推進会議参加
報告
7. 関西地連第3回運営委員会参加報告
8. 第2回近畿地区生協府県連協議会参加報告

【会員及び友誼団体等】

9. CO・OP火災共済推進会議参加報告
10. 大阪労働者福祉協議会第57回定期総会参加
報告
11. 消費者支援機構関西報告
12. なにわの消費者団体連絡会報告
13. 全大阪消費者団体連絡会報告
14. 協同組合・非営利協同セクター代表者懇談
会参加報告
15. 大阪ユニセフ協会第19回理事会報告
16. 第3回くらしクリエイティブフォーラムin関西
第3回実行委員会参加報告

【その他】

- ・2021年 年賀状について

2019年度「生協大会～活動交流会～」を開催しました

11月13日(水)、ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）にて、「2019年度大阪府生協連 生協大会～活動交流会～」を開催し、会員生協、大阪府、JA 大阪中央会、近畿労働金庫、他団体等から353名が参加しました。

今年度の生協大会のテーマは、「SDGs」です。生協の事業や活動でも「SDGs」を意識した取り組みが広がりつつあります。しかし、それもまだ一部であることから、生協大会では、あらためて「SDGs」とは何か、について学び、また生協での活動事例を知ることで、「SDGs」を自分たちの暮らしから、身近なことと捉え、具体的な行動を進めていくことを目的としました。

記念講演は、一般社団法人SDGs 市民社会ネットワーク事務局長の新田恵理子さんを講師にお招きし、「そうだったのか。SDGs～だれひとり、取り残さない世界をつくる～」と題してお話いただきました。新田さんからは「そもそもSDGsとは」「SDGsの現状」「だれひとりとのこさない自分の生活」の3章から、SDGsで目指す、持続可能な世界づくりについてお話しいただきました。

記念講演の後、3生協から活動報告がありました。コープこうべから「コープこうべの事業とSDGsの関係性など」、医療生協かわち野から「誰でもどこでもお金をかけずに出来る健康づくり」、大阪樟蔭女子大学生協から「若者が考えるSDGs」と、各生協の取り組みについて報告があり、新田さんから講演の質疑応答も含め、活動報告の講評がされました。

最後に、参加者がSDGsのアイコンを掲げて全体写真撮影を行い、記念講演と活動報告は終了しました。

その後は、フロアを変えて、会員生協や他団体の活動の紹介と交流を、展示・体験コーナーで実施しました。



SDGs市民社会ネットワーク
新田さんの記念講演



活動報告



体験と展示による活動交流コーナー



SDGsアイコンを掲げ全体写真

台風19号で被害を受けた長野県でボランティアを実施しました

会報前号（No.343 2019年11月発行）で掲載した台風19号により被害を受けた長野県長野市穂保地域でのボランティア活動について、引き続き、第2回・第3回を実施しました。

【第2回：11月22日(金)～11月24日(日)】

組合員18名、職員・理事9名、そして今回はおかやまコープの職員5名に、事務局2名の総勢34名で、貸切バスで長野県に向かいました。

11月22日(金)の夜23時にJR大阪駅近辺から出発し、3回の休憩を挟んで、翌23日(土)の7時30分頃にコープながのコープデリ長野センターに到着しました。ここで、着替えを済ませ、炊き出し用の荷物を降ろして、長野市北部ボランティアセンターのサテライトりんごの郷に移動しました。

ボランティア受付の後、スコップやバケツ、一輪車等の道具を借りて、徒歩で活動地点に移動しました。6グループで4か所の被災家屋に分かれ、家屋内の泥だし、廃棄物の処理、高圧洗浄機による洗浄作業などの活動を行いました。

3週間前に実施した第1回ボランティアから、状況はかなり進展してはいましたが、まだまだボランティアが必要な状況でした。住民の方もかなり疲れている様子ではありましたが、ボランティアには、やさしく接していただき、休憩時にはコーヒー等でもてなしていただきました。

参加者からは、「最初と比べて明らかにきれいになった」「人の繋がりを感じ、ありがとうって直接言ってもらえるってすごいパワーになる」等感想が寄せられました。

午後2時半ごろまで活動し、りんごサテライトで道具類を清掃・返却しました。送迎バスで、コープながのコープデリ長野センターに戻り、着替えの後、長野市立豊野西小学校の避難所に向かいました。

今回は「たこ焼き」「おでん」「コーヒー」の炊き出し活動を行いました。本場大阪のたこ焼きは、大人気で、行列がたえない状況でした、コーヒーもお菓子と一緒にお渡しし、ホッとできる時間でした。たこ焼き約380食、おでん約300食をご提供できました。

その後、お風呂で汗を流し、長野県を夜22時30分頃出発し、翌24日(日)の朝5時15分過ぎにJR大阪駅に到着し、解散しました。「0泊3日」と強行スケジュールでしたが、意義のある活動ができました。



被災家屋で清掃活動



避難所で炊き出し



全員写真

【第3回：11月29日(金)～12月1日(日)】

組合員16名、職員5名、事務局1名の総勢22名で、貸切バスで長野県に向かいました。

11月29日(金)の夜23時にJR大阪駅近辺から出発し、翌30日(土)7時30分頃にコープながのコープデリ長野センターに到着しました。着替え、炊き出し用の荷物を降ろし長野市北部ボランティアセンターのサテライトりんごの郷に移動しました。受付、道具借りの後、徒歩で活動地点に移動しました。

4グループで4か所の被災家屋に分かれ、家屋内床下の泥だし、泥・石の運び出し、壁の泥おとしの活動をしました。

午後2時半ごろまで活動し、りんごサテライトで道具類の清掃・返却し、送迎バスで、コープながのコープデリ長野センターに戻り、着替えの後、長野市立豊野西小学校の避難所に向かいました。

今回は「たこ焼き」「関西風うどん」「コーヒー」の炊き出し活動を行いました。先週に続いて、本場大阪のたこ焼きを食べるのを楽しみにしていましたなどの声が寄せられ、今回も行列がたえない状況でした。

たこ焼き約300食、関西分うどん約250食をご提供できました。仮設住宅が完成し、避難所の方は約30人ぐらいだと聞いていましたが、自宅避難者の方も含めたくさんの方に食べていただきました。

翌日12月1日は、午前中の活動で、家屋内床下の泥だし、ウッドデッキの撤去作業、サッシ等の高圧洗浄機による清掃などの活動を行いました。途中の休憩では農家さんとりんごを食べながら交流ができました。冬に向かいボランティアがどんどん減っていくのではとの不安と、作業してもらった感謝を話されました。その後、お風呂で汗を流し、長野県を15時30分頃出発し、夜21時頃にJR大阪駅周辺に到着し、解散しました。車中1泊、現地1泊3日のスケジュールでした。



サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

ワーク・ライフ・バランスとダイバーシティの取り組み

生活協同組合コープこうべ

大阪北地区本部 遠藤 健男

人口減少、少子高齢化が一層進み、深刻な労働力不足が予測されるという社会課題に対し、政府は多様な人材（女性、シニアなど）を活用するための法整備や企業への働きかけ（女性活躍推進法、育児介護休業法の改正、働き方改革関連法、同一労働同一賃金などの法整備、ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティの推進など）を行っています。

コープこうべの人員構成においても、社会全体の傾向と同様に、労働力不足、高齢化が予測されています。コープこうべの雇用区分は、総合職員（正職員）・専門職員（職種限定正職員）・定時職員の3つに大きく分けられますが、総合職員においては今後の数年間で毎年100人規模の定年退職を控えています。そのため、事業や活動の中心となっていく専門職員や定時職員の確保が大きな課題であり、人事制度を大きく見直しました。定時職員においては、採用時間給の引き上げや無期雇用化、定年延長などを、専門職員においては、昇給制度、考課制度、賞与制度の導入や無期雇用化、定年延長などの対応を行い、採用力強化と定着率の向上を目指してきました。

コープこうべでは、「女性活躍推進」の取り組みを、採用力強化や定着率向上の一つの手段と位置づけ、これまでも力を入れてきました。子どもが満三歳になるまで取得できる育児休職は約20年前から導入、また、小学校4年生終了まで取得できる育児時短は約10年前に導入するなど、他の企業にさきがけて育児と仕事の両立制度を充実させてきました。また、「女性活躍推進」の取り組みは、女性だけに限らず、一人ひとりがイキイキと働くことができる組織風土を維持していく「ダイバーシティ」の取り組みとしても位置づけています。

私が店舗勤務をしている折にも、女性職員が育児時短をとりながら働き続けていました。そのときに管理者が制度を把握して、職員集会や日々の業務推進などで周りの職員に理解を求め、みんなが認め合うというような環境を構築する事が制度定着には必要不可欠だと感じました。

仕事と育児の両立制度については、総合職員の高年齢化により少し変化が生じ、仕事と介護の両立について支援を求めてくる職員が増えてきました。また、多様な働き方を望む職員の声も上がってくるようになり、新たな制度として短時間勤務制度（週20時間以下勤務）の導入などの対応を進めてきました。

就労継続支援として、一昔前は「M字カーブ」と呼ばれる、女性職員の出産・育児期の離職をどう防ぐかが課題でしたが、今日的には介護離職をいかに防ぐかが課題となっています。私自身も、父を家で介護していた母が一時期入院し、しばらく家族で父の介護をしましたが、長期間に渡ると仕事との両立に不安を覚えました。年々同僚や部下からも同様の相談を受けるようになってきたことから、それぞれの事情と希望する働き方をヒアリングし、当人が利用できる制度を説明するようになっています。

日本全体で少子高齢化が進む中、コープこうべも、フルタイムで残業もできる人を中心に組織運営を考えることはできません。女性だけでなく、介護中の職員や高齢の職員、病気や障がいを持っている職員など、さまざまな立場の職員が活躍できる組織をつくっていくことを目指しています。

コープこうべの職員構成は、総合職員が約2,000人、専門職員が約800人、定時職員が約6,800人という構成です。男性の専門職員の9割方は宅配の職員で、女性の専門職員は店舗や福祉に多く配置されています。

小規模店舗やコープミニ（小型店）の店長や、店舗のマネジャー・チーフ、福祉の管理者等には多くの女性の専門職員が任用されています。専門職員を含めた第一線所属長の女性登用率は約58%となっています。

総合職員の管理職の女性比率は、10年前は3%台、5年前は10%強、現在は25%に伸長しています。この間、女性管理職が順調に増えている背景には、二つの要因が考えられます。

管理職登用にはライセンスが必要ですが、それを取得するための人事審査の基準を見直し、階層別研修の修了と資格取得などの要件を満たすことをもってライセンスを付与することとし、また、そのライセンスの有効期限を廃止しました。こうして出産や子育てでのキャリアの中断を気にせず登用されるチャンスができたこと、これが一つ目の要因です。

もう一つは若い女性の意識の変化です。入所して3年目くらいの職員と話をしてみても、自分の意見を持ち、仕事に対するモチベーションやキャリアプランをしっかりと語る女性が多くなってきた印象があります。

現在、23あるコープこうべの協同購入センターで、女性がセンター長を務めるのは6センターになります。

これまで、管理職登用に女性が消極的だったのは、女性は長時間働きにくいという時間的な問題が大きかったのだと思います。誰もが活躍できる組織づくりをしていくためには、長時間労働がないように引き続き点検していくことも必要です。

5年先、10年先の職員構成を考えて採用や配置を行っていますが、どうすれば現場の生産性が上がるのか、コープこうべ全体の課題として取り組まないと解決できない課題だと認識しています。

2021年コープこうべは創立100周年を迎えます。次なる100年を見据えて、これからも職員が明るく心身ともに健康に働き続ける事ができるように、環境を整えていきます。

以上

スケジュール

1月

- 8日(水) 分野別会議（地域生協）
- 9日(木) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 10日(金) 第1回連携組織設立準備会議
- 14日(火) 日本生協連方針討論集会（～15日(水)）
- 16日(木) 第4回理事会
- 16日(木) 新年講演会
- 17日(金) 分野部会議（職域生協・共済生協）
- 17日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 19日(日) ニューイヤーコンサート
- 20日(月) 分野別会議（医療生協）
- 29日(水) 第4回組織活動委員会
- 30日(木) 関西地連第4回運営委員会・第4回県連活動推進会議
- 31日(金) 消費者支援機構関西（KC's）第10回理事会
- 31日(金) 東日本大震災被災地視察研修（～2月1日(土)）

2月

- 4日(火) フレイル予防学習会
- 5日(水) 第7回文楽・コンサート実行委員会
- 6日(木) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 7日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 16日(日) 仕事と介護の両立学習会
- 21日(金) 福島子どもツアー（～24日(月)）
- 25日(火) 消費者支援機構関西（KC's）第11回理事会
- 27日(木) 第4回大規模災害対策協議会

3月

- 5日(木) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 6日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 7日(土) ボランティア・防災・減災学習会
- 8日(日) 第3回くらしクリエイティブフォーラムin関西
- 11日(水) 2019年度第1回生協大会実行委員会
- 12日(木) 第5回理事会
- 13日(金) 第3回近畿地区生協府県連協議会（滋賀）
- 16日(月) 会報No345発行
- 18日(水) 2019年度第1回文楽・コンサート実行委員会
- 25日(水) 第5回組織活動委員会
- 26日(木) 消費者支援機構関西（KC's）第12回理事会